

# フリースクール札幌自由が丘学園 2019年度 活動報告

## 【 課題 】

- ・午前中の教科学習について、中学3年生の欠席が目立った。普段心がけている、誰にでもわかりやすい授業とは別に、受験対策指導の時間を設けられることが望ましい。
- ・小学生の問い合わせが目立ったが、本学園の対象年齢に合わず他機関を紹介することが多かった。
- ・年度当初に学校復帰などによる休学が数名あったが、こまめなブログの更新や相談会・フォーラムなどの広報活動もあり多くの入学者を迎えることができた。
- ・生徒数増により札幌市の事業費補助を増やすことができたが、経営の安定には至っていない。引き続き生徒数増のための取り組みに力を入れると共に、行政からの補助拡大など別な側面からの方策を立てる必要がある。
- ・授業料等減額措置の資金は次年度中に確保しなければ制度の継続が難しくなる見込み。

## 【2020 年度目標】

- ・他都道府県のフリースクール補助制度の研究とそれを元にした行政交渉。
- ・生徒数の確保(相談会の継続、イベント企画、広報活動)
- ・授業料等減額措置の資金確保のため、クラウドファンディングの実施。
- ・対象年齢拡大の検討とそのための非常勤講師、ボランティアスタッフの体制見直し。
- ・生徒の健康、安全確保のための対策を打ち出す。

## 教育活動の充実に関して

### 【 在籍生徒数 】

	2019年4月	2020年3月
小5	1	1
小6	0	0
中1	0	2
中2	6	13
中3	8	10
計	15	26

### 【 2019年度 時間割 】

月	火	水	木	金
個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
国語	理科	英語	情報/ What's ?	個別学習
英語	算数 数学	国語	社会	算数 数学
昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
テーマ研究 ／ものづくり	創造活動	音楽 ／美術	体育など	創造活動

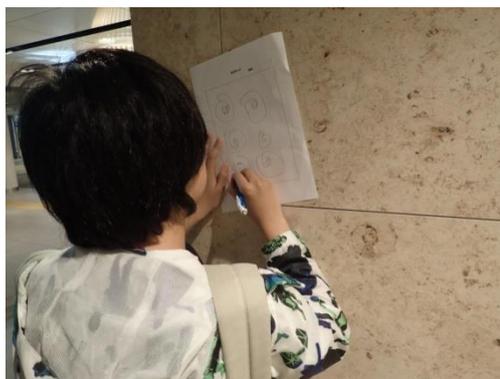
※「創造活動」は内容を各自で決めています。

※「What's LIFE?」は生命・人生・生きるなどをテーマに討論や生徒による授業などを行います。

### 【 2019年度 主な行事 】

4月	身体測定
5月	地下鉄テーリング、交流会
6月	強歩遠足、青少年科学館見学
7月	ヨット体験、食育教室
8月	夏の勉強会
9月	宿泊学習、登山、調理の日
10月	裁判所見学、学園祭、登山
11月	職業体験、大学訪問
12月	調理の日、フリースクール交流会、クリスマス会
1月	リフレッシュキャンプ、スケート
2月	調理の日、スキー
3月	新しい旅立ちを祝う集い

### 【 教科学習 ～理科～ 】



物理・化学クラスと地学クラスに分かれて授業を行いました。写真は札幌駅の地下歩行空間で化石を探しているところです。アンモナイト、ウニ、サンゴなど様々な化石を見つけることができました。他にも青少年科学館や北海道大学博物館に行き、実物を見たり触ったりしながら、授業で学んだ知識をさらに深めていきました。北海道大学博物館ではスタッフから地震や鉱物に関するレポートが出され、該当する展示を探検のように探し回っていました。

### 【 体験的学習 ～音を楽しむ～ 】



表現科は「音を楽しむ」と「美術」の授業の選択制になっています。写真は「SJG オーケストラ」と題し、指揮者の動きに合わせて様々な楽器を演奏するというもの。指揮者はリズムや音の大小、どの楽器を参加させるかを身振り手振りで伝えていきます。この日限りの即興演奏をみんな楽しんでいました。他にはギターの実習やハンドベル、音楽鑑賞などを行いました。これを機に自分のギターを買った、という生徒もいました。

## 【 行事 ～学園祭～ 】



10月19日(土)の学園祭では「模擬裁判」を発表しました。このきっかけとなったのは札幌地方裁判所の見学です。裁判所見学の際に、弁護士・検察官など役を決めてフィクションの裁判の原稿を読んだところ、学園祭でもそれを発表したいということに。学園祭では「ヘンゼルとグレーテル」を題材としたオリジナル脚本の模擬裁判を行い、最後にはお客さんに判決への意見を求めました。裁判所見学の際は実際の裁判を傍聴したこともあり、一人ひとりが裁判の仕組みや事件背景などに思いを巡らす機会となりました。

## 【 行事 ～新しい旅立ちを祝う集い～ 】



約2週間の休校を経て、3月19日(木)にフリースクールの卒業式にあたる「新しい旅立ちを祝う集い」を無事に実施することができました。卒業生の決意表明ではフリースクールの思い出や高校生活への意気込みが語られました。生徒たちはアットホームな雰囲気を集いを望んでおり、卒業生は率先して場を和ませてくれました。また、卒業生有志から「カレーを混ぜる木べら」の寄贈がありました。いつも催しで大人数分のカレーを寸胴鍋で作っているの、使ってほしいとのこと。その心遣いにとてもあたたかな気持ちになりました。

### ～生徒の作文から～

毎年、フリースクール札幌自由が丘学園では生徒たちのプロフィール、写真、企画ページ、そして作文を内容とした「白い地図」という文集を作成しています。生徒たちの一年間の振り返りが込められた作文の一部をご紹介します。

・自由が丘に通う前の私は、自分に対する劣等感が強くあり、いつも自分を否定して生きてきました。自分は居てはいけない存在なのだと、そう思っていました。ですが、自由が丘に通って居場所ができました。この先生方や仲間達は、私を否定しないでいてくれます。そのことにどれだけ救われたか、言葉では言い表せません。

・自分は三年生になってから高校に向けて、必死に勉強をしてきました。以前まで自分は勉強が嫌いだったので、今では勉強が楽しいと感じるようになりました。これも、フリースクールの楽しい授業のおかげかもしれません。

・ここで学ぶのは国語や数学などの勉強だけでなく、自分と違うタイプの人とどう関わっていくのか、学校では出来ないようなことです。私が自由が丘学園にいたのは約1年ですが、今までと比べてとても濃い一年になりました。

## 2019年度の取り組みから

### 【 不登校相談会の実施 】

日にち	場所	参加者
4/6(土)	学園	2組
5/18(土)	学園	3組
6/15(土)	学園	2組
7/20(土)	学園	2組
8/24(土)	学園	2組
8/24(土)	手稲	2組
9/28(土)	学園	4組
10/26(土)	学園	0組
11/23(土)	学園	1組
12/14(土)	学園	1組
1/11(土)	学園	0組
2/8(土)	学園	1組
3/28(土)	学園	1組
		計 20組

### 【 新学期開放デー・遊びに来ませんか 】

日にち	参加者
4/18(木)	1組
8/30(金)	7組
11/8(金)	1組
計 9組	

### 【 フォーラム孤立を防ごう不登校・引きこもり 】

日にち:8/31(土) 場所:かでの27 1040会議室  
講師:阿部 幸弘 氏

(こころのリカバリー総合支援センター 理事長)

毎年9月1日は子ども・若者の自殺者数が突出して多くなること、また、2019年の川崎殺傷事件・練馬事件を受け、不登校・引きこもりの当事者・保護者の不安をやわらげるメッセージを発信するという主旨でフォーラムを行いました。当日は阿部氏と本学園スタッフによる講演を行い、当事者理解のために必要なことや相談機関の情報などを伝えました。当日は60名程の参加がありました。

8月30日(金)新学期開放デー、8月31日(土)フォーラム「孤立を防ごう不登校・引きこもり」、そしてメディアに向け発信した「フリースクールからのメッセージ」(本学生徒から、学校に行くことがつらいと感じている子へのメッセージ)は、9月1日の子ども・若者の自殺者数増や夏休み明けの不登校増を受けての、本学園なりの連動企画としています。

不登校相談会や新学期開放デーによる本学園入学者はそれほど多くはありませんが、こうした企画がメディアに取り上げられることで、つらい気持ちでいる子ども・若者にメッセージが届くことをねらっています。

### 【 対外的な発信・外部からの視察受け入れ 】

時期	内容
5月	放課後等デイサービスペンギアート 保護者学習会講師(2回実施)
9月	FM おたるラジオ出演
9月	札幌市小学校長会生徒指導部30名が視察
10月	札幌市教育研究推進事業 東区教育相談部会実践発表
11月	合同教研不登校分科会レポート発表
11月	広島県議会子供の未来応援・少子化対策特別委員会13名が視察
11月	Sapporo・チャイルド・ライツ実践発表
2月	札幌市議会議員たけのうち有美氏 札幌市議会議員成田ゆうき氏 北海道議会議員ふちがみ綾子氏 3名が視察

## 【 授業料等減額措置 】

2016 年度から行ってきた授業料等減額措置ですが、現在は2018年度に行ったクラウドファンディングによる寄付を資金として、市民税・道民税が非課税の世帯に対し、月の授業料を12,000円減額しています。

2019年4月から2020年3月の間に8家庭がこの制度を利用しました。利用家庭数×月として算出すると、授業料70か月分、計84万円の減額を行うことができました。

## 【 ブログ・Facebook・Twitter の発信 】

2017年4月よりFacebookを、2018年4月よりTwitterによる発信を行っています。今年度はホームページと共に週2回以上の更新を行い、生徒や活動の様子を伝えてきました。2020年3月末時点でのFacebookフォロワー数は400、Twitterフォロワー数は635となっています。イベントの情報発信のほか、保護者やフリースクールに関心を寄せる人が、具体的な活動を知るためのツールにもなっています。

体験活動や寄付で以下の企業・団体にご協力いただき、教育活動を充実させることができました。

Taft-B 様

髪切り屋さん Tete 様

宮の沢すずらん保育園 様

札幌パークホテル 様

三省堂書店札幌店 様

(株)秀岳荘 様

札幌セーリング協会 様

北海道日本ハム株式会社 様

北星学園大学 様

宿・自然生活体験センター冒険家族 様

札幌エルムライオンズクラブ 様

ノルディーア北海道 様

(順不同)